

各 位

会 社 名 株式会社カンセキ
 代表者名 代表取締役社長 服部吉雄
 (J A S D A Q ・ コード番号 9903)
 問合せ先 取締役経理部長 深井英一
 (TEL . 028 - 659 - 3112)

平成 17 年 2 月期の業績予想 (非連結) の修正に関するお知らせ

平成 16 年 10 月 20 日中間決算発表時に公表しました平成 17 年 2 月期(平成 16 年 3 月 1 日～平成 17 年 2 月 28 日)の業績予想について下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正 (平成 16 年 3 月 1 日～平成 17 年 2 月 28 日) (単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	31,400	200	98
今 回 修 正 予 想 (B)	30,840	106	23
増 減 額 (B - A)	560	94	75
増 減 率 (%)	1.8%	47.0%	76.5%
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 2 月期)	31,026	304	63

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 1 円 52 銭

2. 修正の理由

当期の業績に関し、売上高につきましては、主力事業でありますホームセンター事業の売上高が計画を下回ることとなりました。内容的には、夏季の猛暑や冬季の降雪等の影響によりまして、木材、資材、作業工具などの屋外用品が不振でありました。又、家庭用品、インテリア関連商品におきましても、品揃えや価格面での競合が激化し、計画に達しませんでした。

WILD - 1、業務スーパー、オフハウスの各事業につきましては、ほぼ計画を達成しております。この結果、前回の予想数値より 5 億 60 百万円減少する見込みとなりました。

経常利益につきましては、販売費及び一般管理費の削減に努め、計画に対して下回ることができましたが売上高の減少を補うには至らず 1 億 6 百万円となる見込みとなりました。

当期純利益につきましては、子会社の株式評価損、既存店舗のリニューアルによる固定資産の除却損が発生し 23 百万円となる見込みであります。

(注) 上記記載した業績修正につきましては現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は、様々な要因の変化により、上記の予想数値と異なる可能性があります。

以 上